

【工事写真(取付管施工部分)撮影について】

1	着手前	全体が分かるように写す。
2	完了(区画線復旧後)	全体が分かるように、着手前と同じアングルで写す。
3	舗装切断・切断汚泥回収	舗装切断汚泥回収状況を写す。
4	既設舗装厚確認	既設の舗装厚について、計測尺をあてて写す。
5	支管取付施工前	下水本管の出幅・深さが確認できるように道路面からの下がり計測尺をあてて写す。黒板に下水本管の出幅・深さを記載する。
6	削孔完了	削孔片も撮影してください。
7	支管接着剤塗布完了	接着剤の塗布量に注意してください。
8	支管取付完了	番線を2本巻き、確認できるように写す。
9	取付管布設前、床掘完了	道路面からの下がり計測尺をあてて写す。黒板に道路面からの下がりの値を記載
10	(取付管布設前)砂基礎完了	基礎砂10cm埋戻し、計測尺をあてて写す。黒板に道路面からの下がりの値を記載
11	取付管布設完了	取付管布設状況と土被りが確認できるように計測尺をあてて写す。黒板に道路面からの下がりの値を記載
12	保護砂埋戻完了	管上10cm保護砂を埋戻し、計測尺をあてて写す。黒板に道路面からの下がりの値を記載
13	埋戻土転圧状況(1層目)	※1層＝20cm 転圧状況の写真を写す。
14	転圧完了(1層目)	計測尺をあてて写す。黒板に道路面からの下がりの値を記載 ※隅々まで充分転圧のこと。
15	管明示テープ(管上30cm)	
16	転圧完了(2層目)	計測尺をあてて写す。黒板に道路面からの下がりの値を記載 ※隅々まで充分転圧のこと。
17	転圧完了(3層目)	計測尺をあてて写す。黒板に道路面からの下がりの値を記載 ※隅々まで充分転圧のこと。
18	路盤1層目完了	(市道25cm・歩道10cm)→計測尺をあてて写す。 黒板に道路面からの下がりの値を記載 ※隅々まで充分転圧のこと。
19	路盤2層目完了	(市道25cmの場合 計測尺をあてて撮影する) 黒板に道路面からの下がりの値を記載 ※隅々まで充分転圧のこと。
20	舗装仮復旧完了	縦、横について計測テープをあてて、写す。黒板に計測値を記載
21	路盤転圧完了	舗装厚が確認できるように、計測尺をあてて道路面からの下がり計測尺をあてて写す。黒板に道路面からの下がりの値を記載 ※隅々まで充分転圧のこと。
22	乳剤散布完了	散布不足がないように、充分散布し、写す。
23	表層工完了	縦、横について計測テープをあてて、写す。黒板に計測値を記載
24	区画線設置完了	区画線を設置した場合は、計測テープをあてて、写す。
25	カラー舗装設置完了	カラー舗装を設置した場合は、計測テープをあてて、写す。
26	保安設備設置状況	工事看板、保安設備全体と交通整理員を入れて写す。

【工事写真(接続ます施工部分)撮影について】

1	着手前	全体が分かるように写す。
2	完了(設置完了)	全体が分かるように着手前と同じアングルで写す。
3	床掘完了	地面からの下がり計測尺をあてて写す。
4	接続ます設置前床砂完了	床砂10cm埋戻し、地面からの下がり計測尺をあてて写す。
5	接続ます据付	接続ますの深さが確認できるように接続ますの底に計測尺をあて、地盤からの下がり計測尺をあてて写す。 接続ますの流出口に自在曲管を設置したことが分かるように写す。
6	接続ます保護砂工	接続ますの上に10cm保護砂を入れて写す。
7	接続ます出幅計測	官民境界から接続柵の中心までの距離が確認できるように計測尺をあてて写す。